

第5回 むつ下北薬剤師会・青森県病院薬剤師会むつ下北地区合同研究発表会

今回で5回目となる合同研究発表会が令和元年7月26日（金）にプラザホテルむつにて開催されました。

演題1. むつ総合病院薬剤科 清川 明慶 先生「循環器内科・泌尿器科病棟における薬剤師の処方提案に関する検討」、演題2. 「循環器内科・泌尿器科病棟において担当薬剤師に寄せられる質問・相談事例の検討」、演題3. むつ総合病院薬剤科 高橋 千鶴 先生「持参薬鑑別から見えてくるもの」、演題4. 七福薬局むつ 大久保 正先生「セフポドキシムプロキセチルの母乳移行と授乳時の安全安生に関する理論的考察」の4演題についてご講演頂きました。

医療や介護は今後、在宅も含め多職種連携によって担われていきます。その中で、薬剤師が薬学的な役割を果たしていくためにもこうした研究発表での情報もますます必要になってくるのではないかと思います。



令和初の親睦会開催

令和初のむつ下北薬剤師会親睦会を8月31日（土）居酒屋「かませ犬」にて開催されました。

今回は13名の先生にご参加頂き、親睦会当日は「野菜の日」という事もあり、親睦会委員長の細川先生の粋な計らいでテーブルの上にニンジン、ゴボウ、大根が準備されていました。又、クイズの催しもあり、テーブルに置かれている野菜ごとのグループに分かれて、恒例となっているお題に出された絵を描いて競い、ユーモアのある絵ばかりで笑いの絶えない時間を過ごしました。

今後も定期的に親睦会を開催し、会員同士の交流を深め、むつ下北薬剤師会を盛り上げていければと思っています。

